

報道記者発表資料 朝 来 市		提 出 日	令和 7 年 5 月 8 日
		問 合 せ 先	担当部署：防災安全課
			電話： 079-672-6112
		担 当 者	課長： 坂本 和昭
担当： 川口 浩樹			
件名	交通安全に対する補助があることをご存知ですか！？ 【新規補助事業】朝来市命を守る交通安全支援補助金		
みなさんは交通事故に関するこのような情報をご存知でしょうか？ 自転車乗用中の事故で亡くなった方の約半数が頭部を損傷したことが原因です。そして、ヘルメットを着けていなかった方の死亡率は着用者の約 1.7 倍高くなっています。 また、全国的に高齢化が進み、アクセルとブレーキの踏み間違いによる交通事故が増加しています。 自転車や車の運転のミスは命の危険に直結します。そこで、朝来市では「朝来市命を守る交通安全支援補助金」を新設し、不幸な事故の根絶を目指し、安全で安心なまちづくりを推進します！ 【補助内容及び対象者】 1 自転車用ヘルメットの購入費 対象者 全市民 補助率 1/2 上限 2,000 円 2 後付けの安全運転装置(ペダルの踏み間違いによる急加速を抑制する装置又はペダルの踏み間違いを防止する装置)の購入設置費 対象者 申請時に 65 歳以上の方 補助率 1/2 上限 障害物検知センサー付き 30,000 円 障害物検知センサーなし 20,000 円 3 シニアカーの購入費 対象者 申請時に 65 歳以上の方で、運転免許証を自主返納した方 補助率 1/3 上限 100,000 円 【令和7年度 募集期間】 令和7年5月 12 日(月)から令和8年1月 30 日(金)まで 【添付資料】 ・朝来市命を守る交通安全支援補助金チラシ			



交通安全に対する補助があることをご存知ですか！？ (朝来市命を守る交通安全支援補助金)

受付期間 令和7年5月12(月)～
令和8年1月30日(金)



- ★自転車乗用中の事故で亡くなった方の約半数が「頭部」を損傷したことが原因（ヘルメット非着用の方の死亡率は着用者と比べて約1.7倍に！）
- ★高齢運転者のブレーキとアクセルの踏み間違いによる事故が多発
- ★高齢に伴い自動車運転免許証の返納を考えているが、普段の生活の移動に困らないか心配

朝来市では、みなさんの大切な命を守るため、以下の補助を行います。

- 1 自転車用ヘルメットの購入
補助率 1/2 上限 2,000円
- 2 後付けの安全運転装置の購入設置
補助率 1/2
上限（センサー付き）30,000円
（センサーなし）20,000円
- 3 シニアカーの購入
補助率 1/3 上限 100,000円

補助の詳細は裏面をご覧ください。

【お問合せ先】



朝来市役所 危機管理部 防災安全課
電話：079-672-6112

朝来市命を守る交通安全支援補助金メニュー 一覧

対象物品	補助対象者	対象経費	補助率	補助限度額
自転車用ヘルメット ※SGマーク等があるもの	1. 自転車損害賠償保険等への加入をしている方。	購入に要した費用	1 / 2	2,000円
安全運転支援装置 ※国土交通省の性能認定を受けたもの	1. 申請日において65歳以上の方で、運転免許証の氏名と車検証の使用者の氏名が同じ方。 2. 市税等市の徴収金に滞納がない方。	後付けの安全運転装置の購入・設置に要した費用	1 / 2	障害物検知機能付き 30,000円 障害物検知機能なし 20,000円
シニアカー ※日本工業規格T9208に該当するもの	1. 申請日において65歳以上の方で、運転免許証を自主返納した方。 2. 市税等市の徴収金に滞納がない方。	購入に要した費用	1 / 3	100,000円



どのメニューも購入の前に、防災安全課へ事前申請をしていただくことが必要です。

必要な書類など、詳しくは市ホームページか朝来市防災安全課へお問い合わせください。

交通事故を起こさないよう、交通事故に遭わないよう努力をすることはできますが、その可能性を0%にするのは困難です。補助メニューを利用し、少しでも不幸な事故を減らし、交通安全を心がけましょう。

市ホームページ



【お問合せ先】

朝来市役所 危機管理部 防災安全課

電話：079-672-6112